

右京区基本計画の構成案

I 右京区基本計画とは

1 はじめに

- ・これまでの経緯
- ・策定の意義

2 計画の位置づけ

- ・計画の位置づけ
- ・目標年次

3 策定の経過

- ・策定委員会、部会
- ・住民円卓会議
- ・区民意見募集経過

II 右京区のまちの姿

右京区の特徴と課題

- ・区域の地形や土地利用状況など
- ・京北・水尾・宕陰を含む北部山間部
- ・区画整理の進む南部市街地の工業地域
- ・すぐれた景観を守る山麓地域
- ・嵯峨嵐山を中心とした観光地域
- ・これから整備が進む既存市街地

V リーディングプロジェクト

将来像に向けて、まずやるべきこと(継続していく取組や仕組みづくりなど)

…計画の考え方や分野を横断する重要な視点の反映

VI 基本的な方向

1 豊かな自然と歴史文化を活かしたまちづくり

2 魅力ある都市環境を備えたまちづくり

3 地域活動が盛んな安心安全のまちづくり

VII 取組テーマと具体的な取組内容

1 右京の歴史や文化を活かし、継承していくまちづくり

- ① 専門家等との連携により地域住民が地域資源を発掘する取組の推進
- ② 発掘した地域資源を区民や来訪者にPRする取組の推進

2 地域の個性に応じた景観づくり

- ① 地域住民がまちの将来像を考える組織体制の確立の推進
- ② 地域の個性に合わせた景観ルールづくりの取組の推進

3 右京ならではの観光の推進

- ① 地域住民と民間事業者等が将来の観光のあり方考える取組の推進
- ② 歩く観光を支える観光資源の発掘や観光メニューづくりの推進
- ③ 観光地へ集中する自動車の抑制

4 右京独自の資源を活かした産業振興の推進

- ① 地域に根付いた地産地消の取組の推進
- ② 生活に密着した加工品生産の推進
- ③ 「右京らしい生活」というライフスタイルのPRの推進
- ④ 右京らしい地場産業の振興

1 まちを支える交通体系の実現

- ① 歩きやすい生活道路づくり
- ② まちの骨格として必要な幹線道路の整備推進
- ③ 使いやすい公共交通ネットワークの形成
- ④ 自動車から公共交通への利用の転換を促進する取組の推進
- ⑤ 自転車利用を促進する取組の推進

2 身近な環境の魅力向上とよりよい生活環境づくり

- ① 身近な公園の整備と維持管理の促進
- ② 区民の生活を支える商店街や商業拠点の振興
- ③ 地域の清掃や維持管理活動の充実
- ④ 総合的な環境改善に向けたまちづくりの推進

1 誰もが地域で自立して暮らせるまちづくり

- ① 誰もが地域とつながれる場づくり
- ② 高齢者等を見守り支える地域ネットワークづくり
- ③ 誰もが暮らしやすい環境づくり

2 地域住民相互の関係づくり(次世代への継承)

- ① 子どもを中心とした地域コミュニティの活性化
- ② 防犯・防災・交通安全を通じた地域コミュニティの活性化

3 地域活動の活性化、担い手づくり

- ① 地域活動情報の発信
- ② 次世代の担い手づくり
- ③ 地域住民とボランティア、NPOなどとの連携

III 右京区が目指す将来像

今回の計画を表すキャッチフレーズ

1 計画の考え方

- ① 良い所をほめる
- ② 地域ごとに特徴ある方向性
- ③ 価値観の転換を促す

2 分野を横断する重要な視点

- ① 次世代に向けた人づくりとコミュニティの活性化
- ② 地域の産業を育てる仕組みづくり
- ③ 特徴ある資源を活かした右京ライフの実現
- ④ 身近な地域で誰もが安心して暮らせるまちづくり

3 右京区が目指す将来像

○○○○○○○○○○○○○○○○となっている
将来像が示すもの

IV まちづくりを進める仕組み

新しい人や多くの人に関われる組織づくり
区民一人ひとりが取り組むこと
まちづくり活動のノウハウなども記載